

Let' snote シリーズ(*詳細下記) 充電制御ユーティリティ適用手順書

公開日 2017/12/14

本書では、充電制御ユーティリティを適用する手順について説明しています。

(*)対象機種

- ・ CF-R8 シリーズ、CF-R9 シリーズ、
- ・ CF-T8 シリーズ、CF-T9 シリーズ、
- ・ CF-W8 シリーズ、CF-W9 シリーズ、
- ・ CF-Y8G シリーズ、CF-Y8W シリーズ、CF-Y9 シリーズ、
- ・ CF-F8 シリーズ、CF-F9 シリーズ、CF-F10 シリーズ、
- ・ CF-S8 シリーズ、CF-S9 シリーズ、CF-S10 シリーズ、
- ・ CF-N8 シリーズ、CF-N9 シリーズ、CF-N10 シリーズ、
- ・ CF-J9 シリーズ、CF-J10 シリーズ、
- ・ CF-B10 シリーズ、CF-B11 シリーズ、
- ・ CF-C1 シリーズ
- ・ CF-SX1 シリーズ、CF-SX2 シリーズ、CF-SX3 シリーズ、CF-SX4 シリーズ
- ・ CF-NX1 シリーズ、CF-NX2 シリーズ、CF-NX3 シリーズ、CF-NX4 シリーズ
- ・ CF-AX2 シリーズ、CF-AX3 シリーズ
- ・ CF-LX3 シリーズ、CF-LX4 シリーズ、CF-LX5Y シリーズ、CF-LX5Z シリーズ、
- ・ CF-MX3 シリーズ、CF-MX4 シリーズ、CF-MX5Y シリーズ、CF-MX5Z シリーズ
- ・ CF-RZ4 シリーズ、CF-RZ5C シリーズ、CF-RZ5Y シリーズ、
- ・ CF-SZ5Y シリーズ、CF-SZ5Z シリーズ

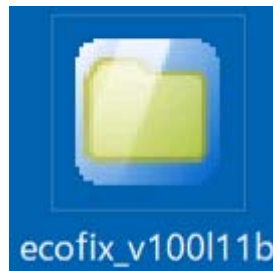
充電制御ユーティリティの適用は下記の流れで行います。

1. 充電制御ユーティリティのダウンロードと展開
2. 充電制御ユーティリティの適用

1. 充電制御ユーティリティのダウンロードと展開

ダウンロードページに掲載されているプログラム(ecofix_v100l11b.exe)をダウンロードした後、対象機種種のWindows上で実行し、作業用フォルダーにファイルを展開します。

- (1) ダウンロードした ecofix_v100l11b (拡張子付きでファイル名表示の場合は ecofix_v100l11b.exe) ファイルをダブルクリックして実行します。プログラムのアイコンは、下図のように表示されます。



- (2) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、[はい(Y)]をクリックしてください。
- (3) 展開先フォルダーを設定する画面が表示されます。作業用フォルダーは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。(変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダーを指定してください)
展開先フォルダーは標準では「c:\util2\ecofix_v100l11」が設定されています。
[OK]をクリックしてください。

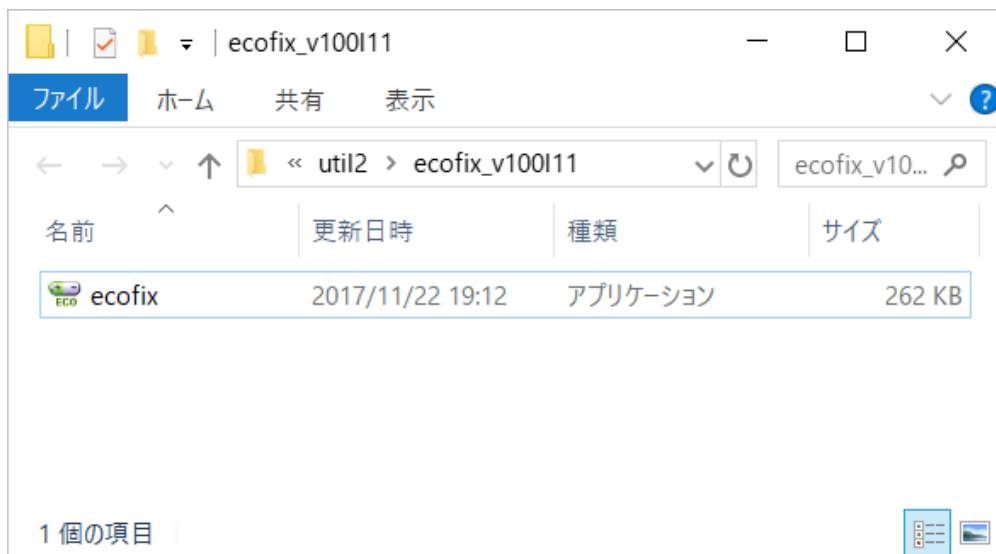


しばらくすると展開が完了し、展開されたフォルダーが開きます。(展開が完了するには約 20 秒程度かかります)

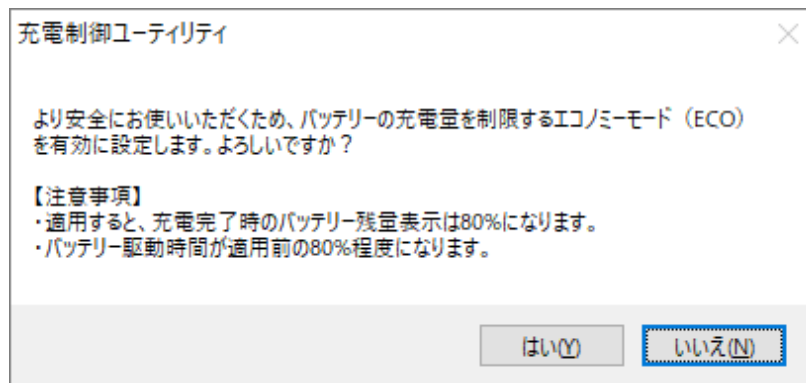
2. 充電制御ユーティリティの適用

展開されたファイルの中の充電制御ユーティリティを実行します。

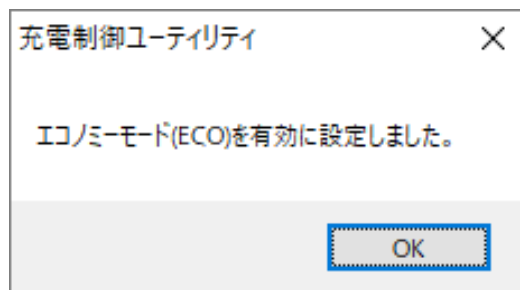
- (1) 充電制御ユーティリティが展開されたフォルダー
(標準では c:\util2\ecofix_v100111) をエクスプローラで開きます。
- (2) ecofix (ファイルの種類はアプリケーションと表示されます。拡張子付きでファイル名表示の場合は ecofix.exe) のアイコンをダブルクリックします。



- (3) 充電制御ユーティリティが起動し、エコノミーモード (ECO) を有効に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。注意事項をご確認いただき、「はい」ボタンをクリックします。



- (4) 「エコノミーモード (ECO) を有効に設定しました。」と表示されれば、充電制御ユーティリティの適用は完了です。「OK」ボタンをクリックすると充電制御ユーティリティは終了します。



以上